

ウンカ類情報第3号

平成28年8月1日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

1 セジロウンカ

7月下旬の本田払い落とし調査では、106ほ場中県内全域の41ほ場で、すくい取り調査では、100ほ場中県内全域の46ほ場で成幼虫が捕獲されており、捕獲頭数は平年並の状況です(表1)。

なお、県内各地の予察灯における誘殺数は、平年よりやや少なく推移しています(表2)。

表1 セジロウンカの本田生息状況(平成28年7月下旬調査 単位:頭)

| 調査方法 | 成虫 | 幼虫 | 計 |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| 粘着板による10株の払い落とし | 0.48 (0.48) | 0.89 (2.00) | 1.37 (2.47) |
| 捕虫網による20回すくい取り | 2.15 (1.52) | 0.97 (2.21) | 3.12 (3.73) |

()内は、平年値(平成18~27年の平均)

表2 セジロウンカの予察灯における誘殺数(平成28年)

| 月 | 半旬 | 長久手市 | 大口町 | 弥富市 | 東浦町 | 西尾市 | 豊川市 |
|----|------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 6月 | 第5半旬 | 0(0.0) | -(1.6) | 0(0.0) | 0(0.6) | 0(0.1) | 0(0.2) |
| | 第6半旬 | 0(0.4) | -(1.4) | 0(0.0) | 2(0.0) | -(3.9) | 0(0.3) |
| 7月 | 第1半旬 | 0(3.6) | -(6.6) | 0(0.0) | 1(0.1) | 0(0.4) | 0(2.2) |
| | 第2半旬 | 1(4.8) | 0(2.6) | 0(0.0) | 1(0.6) | 0(1.1) | 0(1.9) |
| | 第3半旬 | 2(2.1) | 0(5.3) | 0(0.0) | 0(0.9) | 0(1.1) | 0(2.8) |
| | 第4半旬 | 0(4.8) | 7(6.1) | 0(0.4) | -(1.1) | 3(0.9) | 0(2.7) |
| | 第5半旬 | 13(49.4) | (11.1) | 0(0.1) | (1.3) | 0(2.7) | 0(7.2) |
| | 第6半旬 | (20.4) | (3.7) | (0.0) | (2.1) | (1.9) | (7.1) |

()内は、平年値(平成18~27年の平均)、-は欠測

2 トビイロウンカ

7月下旬の本田調査では生息を認めておらず(平年並)、予察灯においても誘殺されていません。

九州各地では6月上旬より予察灯において誘殺されており、7月中旬には1日に10頭以上の誘殺も確認されています。

今後の気象条件によっては、多飛来して坪枯れ等の被害が発生する可能性があります。ほ場をよく観察し、今後の発生に注意してください。